

(3) 乳児死亡及び新生児死亡

乳児死亡数は114人、乳児死亡率は出生千人に対し2.0でどちらも前年と同数（率）であった。

また、乳児死亡のうち新生児死亡数は50人、新生児死亡率は出生千人に対し0.9で、乳児死亡数（率）と並んで前年と変化が見られなかった。

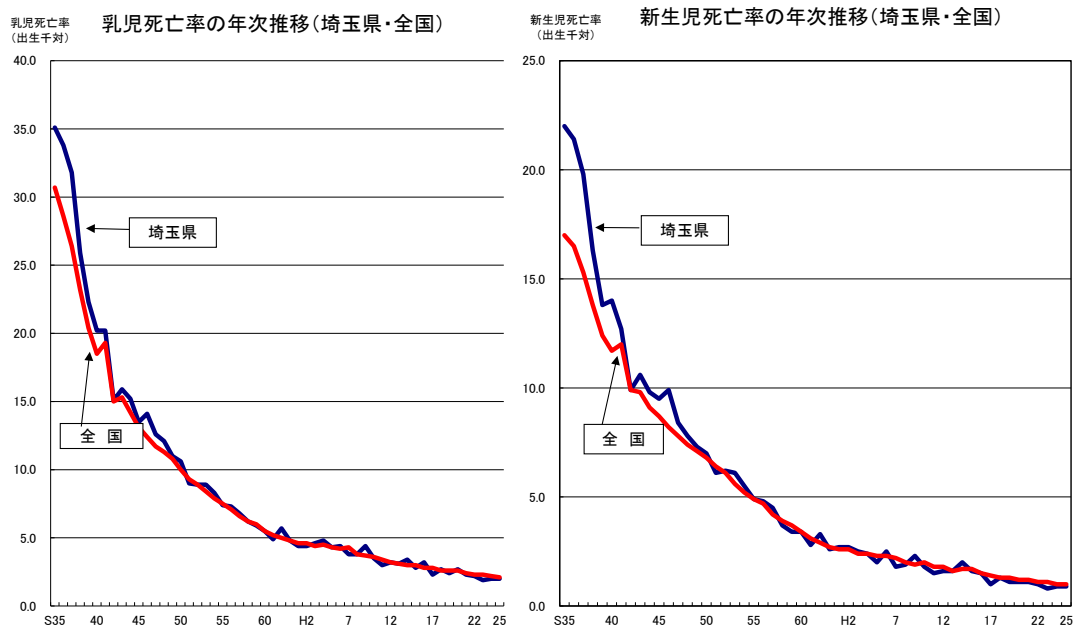
全国は、乳児死亡率2.1、新生児死亡率1.0であった。

表－１９ 乳児死亡及び新生児死亡の年次推移

			40	45	50	55	60	H2	7	12	13
乳児	数	埼玉県	1 348	1 232	1 015	558	369	280	257	210	205
		全 国	33 742	25 412	19 103	11 841	7 899	5 616	5 054	3 830	3 599
	率	埼玉県	20.2	13.5	10.6	7.4	5.5	4.4	3.8	3.2	3.1
		全 国	18.5	13.1	10.0	7.5	5.5	4.6	4.3	3.2	3.1
新生児	数	埼玉県	931	869	673	369	228	168	124	105	105
		全 国	21 260	16 742	12 912	7 796	4 910	3 179	2 615	2 106	1 909
	率	埼玉県	14.0	9.5	7.0	4.9	3.4	2.7	1.8	1.6	1.6
		全 国	11.7	8.7	6.8	4.9	3.4	2.6	2.2	1.8	1.6

			18	19	20	21	22	23	24	25
乳児	数	埼玉県	163	147	164	140	133	109	114	114
		全 国	2 863	2 828	2 798	2 556	2 450	2 463	2 299	2 185
	率	埼玉県	2.7	2.4	2.7	2.3	2.2	1.9	2.0	2.0
		全 国	2.6	2.6	2.6	2.4	2.3	2.3	2.2	2.1
新生児	数	埼玉県	78	69	67	65	62	48	50	50
		全 国	1 444	1 434	1 331	1 254	1 167	1 147	1 065	1 026
	率	埼玉県	1.3	1.1	1.1	1.1	1.0	0.8	0.9	0.9
		全 国	1.3	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0	1.0

図－１７ 乳児死亡率及び新生児死亡率の年次推移（埼玉県・全国）



(4) 自然増減

平成25年の自然増減数（出生数から死亡数を減じたもの）は△2,794人で、前年の△2,194人より600人減少し、2年連続して自然増減数が減少に転じている。

年次推移をみると、第2次ベビーブーム期の昭和46～49年には75,000人を超えていたがその後急激に減少し、平成15年に20,000人を、平成20年から10,000人を割っていた。

自然増減率は、人口千人に対し△0.4で前年より0.1ポイント低下した。全国其自然増減率は、△1.9であった。

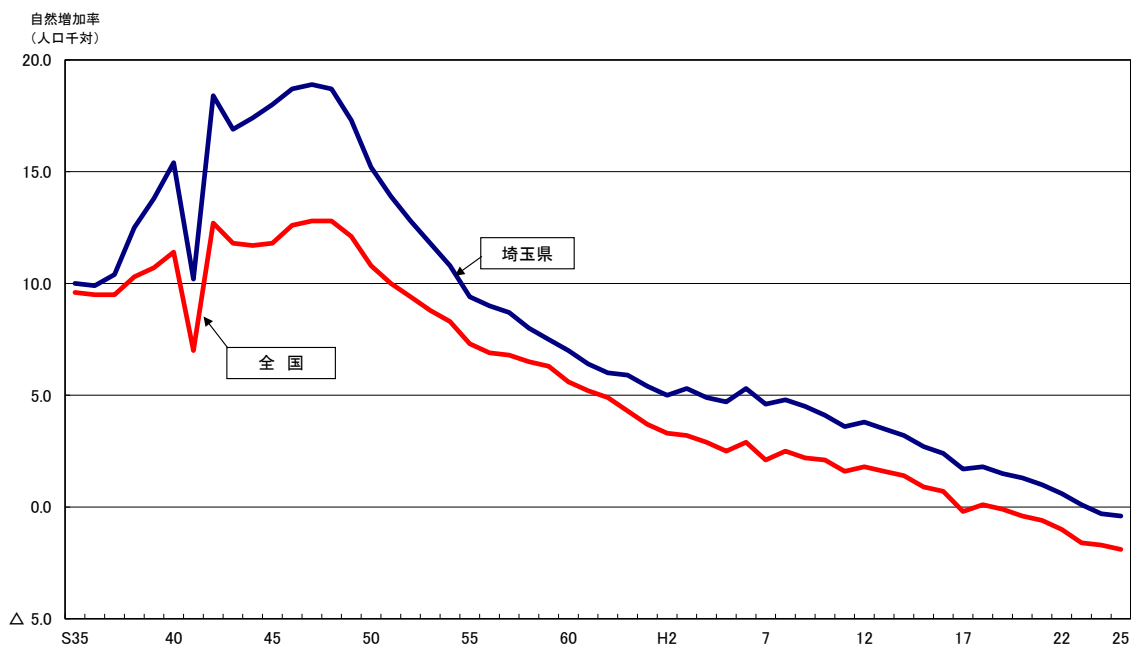
県内で自然増減数がマイナスの市町村は、63市町村中44市町村であった。

表－20 自然増減数及び自然増減率の年次推移

		S35	40	50	55	60	H2	7	12	13
数	埼玉県	24 332	46 468	73 345	50 961	40 843	32 077	30 951	25 890	23 950
	全 国	899 442	1 123 259	1 199 165	854 088	679 294	401 280	264 925	228 894	200 331
率	埼玉県	10.0	15.4	15.2	9.4	7.0	5.0	4.6	3.8	3.5
	全 国	9.6	11.4	10.8	7.3	5.6	3.3	2.1	1.8	1.6

		14	15	16	17	18	22	23	24	25
数	埼玉県	22 100	19 037	16 959	11 636	12 622	3 950	389	△ 2 194	△ 2 794
	全 国	171 476	108 659	82 119	△ 21 266	8 224	△ 125 708	△ 202 260	△ 219 128	△ 238 632
率	埼玉県	3.2	2.7	2.4	1.7	1.8	0.6	0.1	△ 0.3	△ 0.4
	全 国	1.4	0.9	0.7	△ 0.2	0.1	△ 1.0	△ 1.6	△ 1.7	△ 1.9

図－18 自然増減率の年次推移（埼玉県・全国）



市町村別にみると、高率順では和光市(5.9)、戸田市(5.5)、朝霞市(3.9)の順である。

また、低率順では、東秩父村(△12.8)、小鹿野町(△12.1)、ときがわ町(△12.0)の順である。

表－２１ 市町村別にみた自然増減率（高率順）

埼 玉 県								
順位	市町村	自 然 増減率	順位	市町村	自 然 増減率	順位	市町村	自 然 増減率
1	和光市	5.9	24	蓮田市	△ 1.1	47	寄居町	△ 4.9
2	戸田市	5.5	25	東松山市	△ 1.4	48	羽生市	△ 5.1
3	朝霞市	3.9	26	春日部市	△ 1.8	49	毛呂山町	△ 5.5
4	伊奈町	3.0	27	鴻巣市	△ 1.8	50	越生町	△ 6.1
5	吉川市	2.4	28	三芳町	△ 1.9	51	秩父市	△ 6.2
6	志木市	2.4	29	蕨市	△ 2.0	52	鳩山町	△ 6.4
7	滑川町	2.1	30	久喜市	△ 2.1	53	長瀨町	△ 6.6
8	富士見市	1.7	31	桶川市	△ 2.1	54	川島町	△ 6.6
9	八潮市	1.6	32	日高市	△ 2.3	55	神川町	△ 6.7
10	新座市	1.2	33	狭山市	△ 2.3	56	嵐山町	△ 6.7
11	さいたま市	1.1	34	上里町	△ 2.4	57	小川町	△ 6.8
12	越谷市	0.9	35	松伏町	△ 2.8	58	横瀬町	△ 8.1
13	草加市	0.9	36	宮代町	△ 2.8	59	皆野町	△ 9.0
14	川口市	0.8	37	深谷市	△ 3.1	60	美里町	△ 9.4
15	三郷市	0.5	38	熊谷市	△ 3.1	61	ときがわ町	△ 12.0
16	川越市	0.5	39	本庄市	△ 3.4	62	小鹿野町	△ 12.1
17	所沢市	0.4	40	北本市	△ 3.7	63	東秩父村	△ 12.8
18	白岡市	0.3	41	杉戸町	△ 4.1			
19	上尾市	0.1	42	行田市	△ 4.2			
20	鶴ヶ島市	△ 0.0	43	加須市	△ 4.3			
21	ふじみ野市	△ 0.0	44	飯能市	△ 4.5			
22	入間市	△ 0.7	45	幸手市	△ 4.5			
23	坂戸市	△ 0.8	46	吉見町	△ 4.6			

注 率は人口千対

